

平成 25 年 8 月 20 日

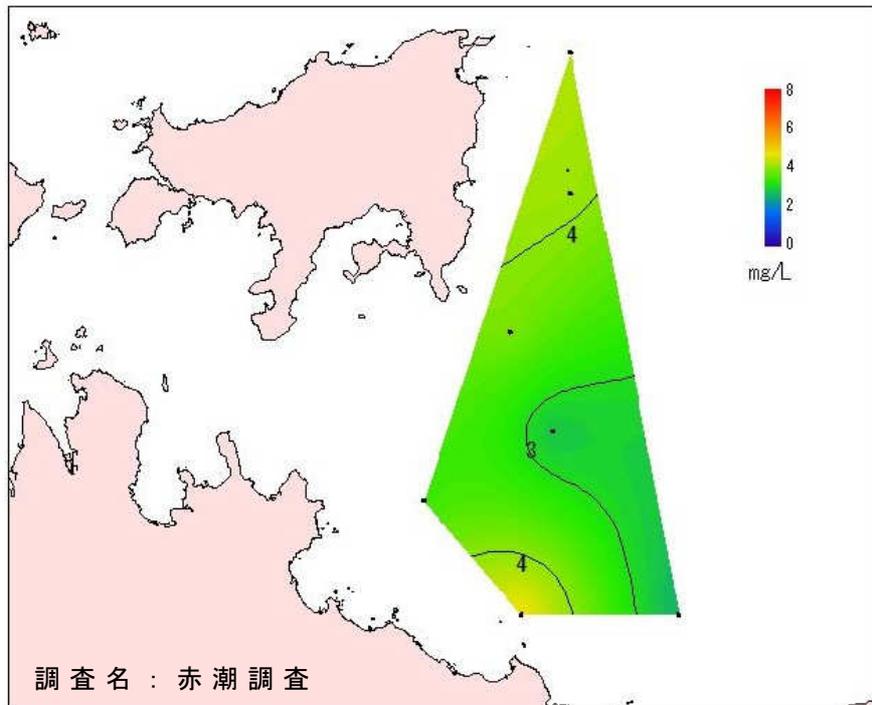
播磨灘貧酸素情報（第 5 号）

香川県水産試験場

8月19日観測結果

前回（8月16日）に比べ全体的に溶存酸素濃度（DO）が上昇しており、低いところでは2.4~2.7mg/Lでした。貧酸素水塊は南東方向へ移動しています。

水温躍層は維持されているため、今後の天候次第で再び貧酸素化が強まるおそれがありますので、引き続き動向に注意が必要です。



底層の溶存酸素濃度分布

溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。